

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場取引所 福

上場会社名 RKB毎日放送株式会社

コード番号 9407 URL <http://www.rkb.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永守 良孝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 古賀 輝

TEL 092-852-6624

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,598	1.2	1,078	28.1	1,139	27.6	620	26.6
23年3月期第3四半期	17,392	△0.2	841	63.2	892	57.5	490	61.0

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 483百万円 (131.5%) 23年3月期第3四半期 208百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	56.59	—
23年3月期第3四半期	44.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	37,375	25,535	66.8
23年3月期	38,119	25,190	64.4

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 24,962百万円 23年3月期 24,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,160	△1.5	1,440	8.7	1,490	8.6	790	16.2	72.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,200,000 株	23年3月期	11,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	229,392 株	23年3月期	226,255 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	10,972,325 株	23年3月期3Q	10,976,395 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,240	1.6	1,360	6.5	750	20.0	68	35

(注) 個別業績予想数値の当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
5. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等一部持ち直しの兆しはあるものの、円高の進行や欧州の金融不安による先行き不透明な経済環境が続いています。

主たる事業の放送業界では、自動車等製造業の生産回復とともに広告活動に対する企業マインドも改善しております。一方では、システム関連事業については受注状況の厳しさが増えています。そのような状況の中、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は175億98百万円(前年同期比 1.2%増)で増収となり、経費節減等により営業利益は10億78百万円(前年同期比 28.1%増)、経常利益は11億39百万円(前年同期比 27.6%増)、四半期純利益は6億20百万円(前年同期比 26.6%増)でいずれも増益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①放送事業

放送事業は、収入119億86百万円(前年同期比 2.0%増)、営業利益9億8百万円(前年同期比 38.4%増)となりました。

テレビ部門は、収入105億29百万円(前年同期比 2.1%増)となりました。スポット収入は第1四半期に震災の影響により減少しましたが、第2四半期以降は回復し0.5%増とほぼ前年並みとなりました。タイム収入も新番組のスタートにより3.6%増と好調だった結果、テレビ全体では増収となりました。業種別では、輸送機器、アルコール飲料などが落ち込んだものの、食品、化粧品・洗剤、卸売・小売などが伸びました。

ラジオ部門は、収入14億56百万円(前年同期比 1.8%増)となりました。全国的なラジオ広告投下量の減少によりスポット収入は6.6%減、制作収入も不採算イベントを整理したことにより4.0%減となりましたが、タイム収入はショッピング番組等の増加により8.3%増となった結果、ラジオ全体でも増収となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入32億63百万円(前年同期比 7.4%減)、営業損失2億27百万円(前年同期は営業損失1億98百万円)となりました。

ソフトウェア開発業界では業界内の競争が一層厳しさを増しており、積極的な営業活動を展開しましたが、前年の自治体向け大型物件の落ち込みをカバーできず減収となりました。その結果、損益状況は苦戦が続いております。

③不動産事業

不動産事業は、収入10億66百万円(前年同期比 5.4%増)、営業利益5億48百万円(前年同期比 3.0%増)となりました。

RKB放送会館の駐車場賃貸収入等が増加し、増収増益となりました。

④その他事業

その他事業は、収入20億83百万円(前年同期比 12.0%増)、営業損失1億43百万円(前年同期は営業損失1億48百万円)となりました。

蜷川幸雄演出の「アントニーとクレオパトラ」や当社企画の「古代七つの文明展」を開催するなど増収となりましたが、損益面では若干の改善に止まりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億44百万円減少し、373億75百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の回収等により現金及び預金が9億87百万円、たな卸資産が2億8百万円増加したものの、回収等により受取手形及び売掛金が13億24百万円、減価償却等により有形固定資産が5億59百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ10億89百万円減少し、118億39百万円となりました。これは主に、支払等により未払費用が5億43百万円、返済により長期借入金金が2億63百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億44百万円増加し、255億35百万円となりました。これは主に、四半期純利益を6億20百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績は、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成23年11月9日に公表いたしました平成24年3月期の通期の業績予想を修正しております。この結果、通期については売上高241億60百万円、営業利益14億40百万円、経常利益14億90百万円、当期純利益7億90百万円を見込んでおります。

(参考)

- ・平成23年11月9日発表の連結業績予想(通期)
売上高240億30百万円、営業利益13億70百万円、経常利益14億20百万円、当期純利益7億90百万円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,239	4,227
受取手形及び売掛金	4,032	2,708
有価証券	129	30
たな卸資産	200	409
その他	2,783	2,871
貸倒引当金	△8	△13
流動資産合計	10,378	10,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,971	7,860
機械装置及び運搬具(純額)	1,634	1,238
土地	13,321	13,321
その他(純額)	398	345
有形固定資産合計	23,325	22,766
無形固定資産	64	62
投資その他の資産		
投資有価証券	3,256	3,235
その他	1,113	1,099
貸倒引当金	△18	△22
投資その他の資産合計	4,351	4,312
固定資産合計	27,741	27,141
資産合計	38,119	37,375
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	332	213
短期借入金	777	727
未払法人税等	251	360
アナログ設備撤去引当金	28	10
資産除去債務	46	16
その他	3,165	2,389
流動負債合計	4,601	3,717
固定負債		
長期借入金	1,895	1,631
退職給付引当金	4,728	4,888
役員退職慰労引当金	56	59
アナログ設備撤去引当金	43	41
負ののれん	49	38
資産除去債務	33	30
その他	1,522	1,431
固定負債合計	8,328	8,122
負債合計	12,929	11,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	24,014	24,503
自己株式	△172	△174
株主資本合計	24,406	24,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158	69
その他の包括利益累計額合計	158	69
少数株主持分	625	573
純資産合計	25,190	25,535
負債純資産合計	38,119	37,375

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	17,392	17,598
売上原価	11,005	10,939
売上総利益	6,387	6,659
販売費及び一般管理費	5,545	5,581
営業利益	841	1,078
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	43	74
その他	67	33
営業外収益合計	114	110
営業外費用		
支払利息	59	46
その他	4	2
営業外費用合計	63	49
経常利益	892	1,139
特別利益		
国庫補助金	2	46
その他	—	12
特別利益合計	2	58
特別損失		
固定資産除売却損	20	16
ゴルフ会員権評価損	1	11
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	79	—
その他	—	14
特別損失合計	101	41
税金等調整前四半期純利益	793	1,155
法人税等	334	583
少数株主損益調整前四半期純利益	459	572
少数株主損失(△)	△31	△48
四半期純利益	490	620

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	459	572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△250	△89
その他の包括利益合計	△250	△89
四半期包括利益	208	483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239	531
少数株主に係る四半期包括利益	△31	△48

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,626	3,483	797	1,484	17,392	—	17,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	121	40	214	375	752	△752	—
計	11,748	3,524	1,012	1,859	18,144	△752	17,392
セグメント利益又は損失(△)	656	△198	533	△148	842	△0	841

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	842
セグメント間取引消去	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	841

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,868	3,221	823	1,685	17,598	—	17,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	117	42	243	398	801	△801	—
計	11,986	3,263	1,066	2,083	18,399	△801	17,598
セグメント利益又は損失(△)	908	△227	548	△143	1,085	△7	1,078

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,085
セグメント間取引消去	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	1,078

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成24年3月期第3四半期の個別業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

【個別経営成績(累計)】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,693	4.6	1,251	22.5	685	25.9
23年3月期第3四半期	13,092	△2.0	1,021	17.6	544	15.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	62 49	—
23年3月期第3四半期	49 62	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	32,468	22,882	70.5
23年3月期	32,782	22,420	68.4

【個別売上明細】

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
テレビ収入	10,318	78.8	10,529	76.9	211	2.1
ラジオ収入	1,430	10.9	1,456	10.6	26	1.8
不動産事業収入	747	5.7	762	5.6	14	2.0
その他事業収入	595	4.6	944	6.9	348	58.5
合計	13,092	100.0	13,693	100.0	601	4.6

(注)この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。